

関西学院大学国際学部
ダブルディグリー留学案内
(2024年度入学生用)

SIS Double Degree Program

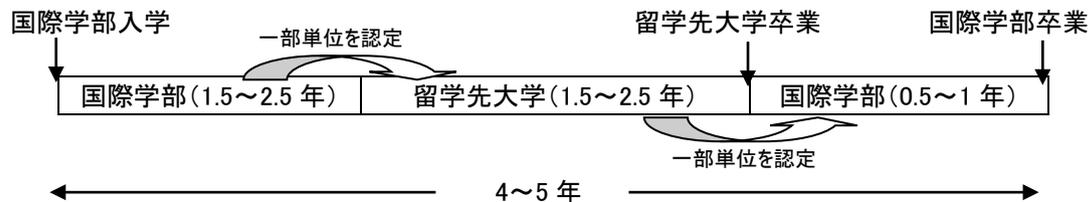
<注意>

この冊子に掲載されている情報は、2024年4月現在のものです。制度運用中に一部変更になる可能性があります。

ダブルディグリー留学とは

ダブルディグリー留学とは、関西学院大学国際学部(SIS)に在籍しながら、海外の大学に留学し、それぞれの大学で修得した単位の一部を両大学が相互に単位認定することで、両大学の学位を取得できるという制度です。国際学部では、オーストラリアの The University of Queensland Faculty of Business, Economics and Law(UQ-BEL)およびカナダの Mount Allison University(MTA)、University of Victoria(UVIC)との間でダブルディグリー留学制度を設けています。

ダブルディグリー留学制度イメージ



<ダブルディグリー留学制度協定校>

The University of Queensland (UQ、クイーンズランド大学) <オーストラリア>



www.uq.edu.au

オーストラリア、クイーンズランド州ブリスベン市にある 1909 年創立の総合大学です。研究と教育の実績から国内で高く評価されている 8 大学”Group of Eight”の 1 校であり、創立メンバーでもあります。総学生数は約 50,000 名。そのうち 10,000 名以上は留学生が占める国際色豊かな大学です。

Mount Allison University (MTA、マウント・アリソン大学) <カナダ>



<http://www.mta.ca/>

カナダ、ニュー・ブルンズウィック州サックビル市にある 1839 年創立のリベラル・アーツ・カレッジです。毎年カナダの全国紙 Maclean's でトップクラスの大学として評価されています。英連邦の中で女性に学位を与えた初めての大学であり、これまでローズ奨学生 (Rhodes Scholar) を 50 名以上輩出してきました。総学生数は約 2,500 名。関西学院大学第 7 代院長 H.アウターブリッジ博士の出身校であり、本学とは古くから深い繋がりのある大学です。

University of Victoria (UVIC、ビクトリア大学) <カナダ>



PETER B. GUSTAVSON

School of Business

BCom Program

The world looks different from here.

<https://www.uvic.ca/gustavson/>

カナダ、ブリティッシュ・コロンビア州の州都ビクトリア市にある 1903 年設立のビクトリアカレッジを前身とする総合大学です。総学生数は約 20,000 名。留学生の割合も多く、国際交流プログラムの豊かさには定評があります。Co-op と呼ばれる有給のインターンシッププログラムによって、教室での学びだけではなく、在学中に企業における就労経験を積むことができる特色のあるプログラムとなっています。ビクトリアの中心部から数キロ離れた小高い丘に位置する美しい海に囲まれた美しいキャンパスと、バンクーバー市、米国シアトル市といった周辺の大都市への抜群のアクセスも魅力です。

各大学共通事項

年度開始前後に以下の手続きを行うがあります。予め確認のうえ、対応するようにしてください。

日時・場所	事項
入学手続きⅡのWeb申請締切日	<言語選択と入学前の単位認定について>を熟読の上、言語選択のWeb申請を行ってください。
日時:2024年3月15日(金) ※3月以降の合格者を除く	入学前の単位認定
日時:2024年4月1日(月) 15:45~16:30 場所:第5別館	2024年度入学の国際学部生対象 ダブルディグリー留学制度説明会 <重要> 申込科目(通常の履修登録より前に申込み必要がある科目)がダブルディグリー留学先大学の指定科目になっている場合があります。 4月3日(水)16:50が申込科目の申請締切 ですので、希望者はダブルディグリー留学制度説明会が終わり次第、国際学部事務室に来室のうえ、履修指導を受け、必要な場合は申込科目の申請を行ってください。
日時:2024年4月3日(水) ~16:50 場所:国際学部事務室	ダブルディグリー留学候補者認定手続き・指定科目履修指導 ・ダブルディグリー留学候補者認定申請(UQおよびUvic希望者のみ) ・2024年度春学期の履修指導

<ダブルディグリー留学候補者認定申請について>

ダブルディグリー留学候補者とは、UQおよびUvicにダブルディグリー留学することを希望する者のことを指し、すでに一定の英語力があり、ダブルディグリーへの参加資格を満たす見込みが高い者を候補者に認定します。

UQおよびUvicにダブルディグリー留学をするためには、留学出発時までに指定科目の単位を修得しておく必要があります。必修科目の時間割との重複により指定科目の履修が困難な場合に、「ダブルディグリー留学候補者」に認定された者については、必修科目の時間割の変更等を認める場合があります。なお、一旦認定を受けた者の通算GPAが2.5を下回った場合、認定が取り消されます。

【Uvic出願者】出願時のSISでの直近1年間の平均成績が70点以上、かつUvic指定の必修科目は、全科目65点以上を達成できない場合は、認定が取り消されます。

<言語選択と入学前の単位認定について>

- 一般学生
 - 第1外国語: Englishの選択が必要です。(かつ**入学前にEnglish IVまでの単位認定が必須**)
 - 第2外国語: 中国語の選択を強く推奨します(それ以外を選択すると、4年間で卒業できなくなる可能性が高まります)。ダブルディグリー留学のための指定科目と、第2外国語との曜日時限が重複する場合があります。その結果、留学前までに本学での指定科目を取り終えることができず、現地での留学期間が延びる可能性があります。中国語の場合、開講クラス数が多いため、ダブルディグリー留学のための指定科目と曜日時限の重複があった場合、別のクラスに割り当てることができる場合があることから、中国語の選択を推奨しています。
- 日本語話者留学生
 - 第1外国語: 通常どおり、「日本語」を履修します。日本語話者留学生は、入学時に「Japanese I~Ⅲ」(12単位)が単位認定されます。これとあわせ、「日本語」の4セメスター(2年次終了まで)履修で必修単位を取得します。
 - 第2外国語: 必修ではありません。希望により「英語」を履修することが可能です。留学先指定科目のほとんどが日本語開講です。
- 英語話者留学生
 - 第1外国語: 入学前に「Japanese I~Ⅲ」(12単位)を単位認定した場合、1年次春学期から「Japanese IV」に進むことができるため、留学前に必修単位を取得することが可能です。単位認定をしなかった場合、「Japanese」の必修単位取得が3年次春学期までかかるため、4年間で卒業することができません。
 - 第2外国語: 英語話者留学生は、第2外国語の履修ができません。留学先指定科目のほとんどが日本語開講です。

I . クイーンズランド大学(UQ)とのダブルディグリー留学制度

1)留学先

The University of Queensland Faculty of Business, Economics and Law (UQ-BEL)

Bachelor of Commerce Program・Bachelor of Business Management Program・Bachelor of Economics Program

Bachelor of Commerce Program では、Accounting、Business Analytics、Business Information Systems、Finance のいずれか、Bachelor of Business Management Program では Business Economics、Business Information Systems、Human Resources、Innovation and Entrepreneurship、International Business、Leadership and Management Science、Marketing のいずれか、Bachelor of Economics Program では Economics and Public Policy、Economics of Strategy and Behavior、International and Financial Economics、Quantitative Analysis のいずれかを専攻することになります。

※専攻により、UQ での留学期間は 1.5 年ではなく 2 年必要となる場合があります。

2)留学期間

2026 年 2 月から①約 1 年 6 ヶ月～②約 1 年 11 ヶ月

(① 3 年生の春・秋学期および 4 年生春学期の合計 3 セメスター、または

② ①+4 年次秋学期の途中までの 3.5 セメスター)。

* 留学前・留学中の単位修得状況によって留学期間が変わってきます。

3)取得できる学位

最短 4 年間で、SIS から「学士(国際学)」、UQ-BEL から「Bachelor of Commerce (BCom)」または「Bachelor of Business Management (BBusMan)」 「Bachelor of Economics」(BEcon)の学位が取得可能です。

なお、UQ-BEL で Bachelor of Commerce (BCOM)の学位を取得し、指定された科目を修了した者は、オーストラリアの下記団体の準会員 (associate membership)となる可能性があります。

- Certified Practicing Accountants Australia (CPA Australia)
<https://www.cpaaustralia.com.au/>
- The Institute of Chartered Accountants in Australia (ICAA)
<https://www.charteredaccountantsanz.com/>

4)UQ-BEL へのダブルディグリー留学の流れ(2 年生の春学期に出願、3 年生の春学期から渡航開始)

	4 月候補者認定		7 月出願		9 月合否決定		2 月留学出発		7 月 UQ-BEL 卒業 SIS 帰学		3 月 SIS 卒業	
年・学期	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次					
	春(4-9 月)	秋(9-3 月)	春(4-9 月)	秋(9-3 月)	春(4-9 月)	秋(9-3 月)	春(4-9 月)	秋(9-3 月)				
SIS	SIS で単位修得(最大 96/124 単位)										帰学	
UQ					UQ-BEL に留学(24~32/48 単位)							

年・学期	留学期間			留学期間	
	2-6 月	7-11 月	12-1 月	2-6 月	(7-11 月)
	Semester 1	Semester 2	Summer Semester	Semester 1	(Semester 2)
単位	8 単位	8 単位	(4 単位)	8 単位	(8 単位)

(単位修得状況により+1 セメスター留学)

*Summer Semester に授業を受講する場合は、別途費用が必要となります。

5)単位認定(移行)

SISとUQ-BELでは単位数の算出方法、卒業に必要な単位数、1学期間に修得可能な単位数などが異なっています。単位認定は、両校がそれぞれのポリシーにしたがって行います。

SIS

卒業必要単位数	124 単位
単位数算出方法	講義科目及び演習科目:1,350分 ⇒ 2単位 言語教育科目、実験科目、実習科目及び実技科目:1,350分 ⇒ 1単位
1学期間に修得可能な単位数	24単位(履修可能単位数上限) SISに入学後の2年間(4学期間)で96単位程度の修得が可能。
単位認定ポリシー	① UQ-BELで単位を修得した科目の内容について、SISの授業科目として認定してもよいかの審査を行う。 ② ①の審査の結果、SISの授業科目として認定可能と判断された場合は、「外国大学科目」あるいは特定の授業科目として認定する。なお、単位については上記単位数算出方法に基づいてSISの単位への換算を行う。 ③ 認定単位数の上限は60単位。なお、この上限にはダブルディグリー留学以外で単位認定する場合の数(語学認定試験による単位認定等)も含まれる。 ④ 卒業必要単位124単位とSISに入学後の2年間(4セメスター)で修得した単位との差分の単位についてUQ-BELで修得した授業科目の単位を認定する。(単位認定手続きは帰国後)
その他	UQ-BELへのダブルディグリー留学参加者は、研究演習科目(合計12単位)を必修科目とはしない。ただし、この12単位は地域研究科目で満たすこととする(単位認定可能)。

UQ-BEL

卒業必要単位数	48 単位
単位数算出方法	概ね1科目2単位。必ずしも一定の時間数で計算されていない。 授業等に参加する時間(Contact hours per week)は科目毎に設定されている。 概ね下記例のようなイメージ。 (例)100分講義+100分のチュートリアル × 13~14週間 ⇒ 2単位
1学期間に修得可能な単位数	8単位(標準履修単位。ただし、Summer Semesterは4単位程度) UQ-BELに留学する1年半~2年間に24~32単位以上の単位修得が可能。
単位認定ポリシー	① SISで単位を修得した科目の内容について、UQ-BELの授業科目として認定してもよいかの審査を行う。 ② ①の審査の結果、UQ-BELの授業科目として認定可能と判断された場合は、特定の授業科目あるいは「unspecified course」として認定する。なお、時間数による単位換算は行わない(認定された授業科目の単位が付与される)。 ③ 認定単位数の上限は24単位。原則として、学生の留学前に単位認定作業を行う。ただし、留学直前の学期に履修した授業科目の単位認定作業は留学開始後に行う。 ④ 例外的なケースを除いては、コース番号3/4000の授業科目への単位認定は行わない。

6) 費用の目安

UQ-BEL に 1 年半～2 年間ダブルディグリー留学した場合に必要な費用の目安は次のとおりです。

なお、この留学はいわゆる交換留学ではありませんので、留学中の学費は UQ-BEL と SIS の両方に納める必要があります。ただし、SIS の学費が大幅に減額されます。

また、学費以外に必要な生活費等は個人の生活スタイルによってかなり変わってきますので、下記はあくまでも目安と考えてください。なお、以下表は留学中に必要な費用に限ります。本学に在学する留学前後の期間については、別途学費等が必要ですのでご注意ください。

(1AUD\$ = 98 円で計算)

事項	金額	備考
UQ-BEL に支払う学費	¥7,079,520 ～ ¥9,439,360	年額 AUD\$ 48,160 × 1.5～2 年=\$72,240～\$96,320
SIS 学費	¥ 75,000 ～ ¥ 100,000	年額 1,463,000 円を 50,000 円に減額。 50,000 円 × 1.5～2 年= ¥75,000～¥100,000 円
生活費	¥3,675,000 ～ ¥4,900,000	年額 AUD\$25,000 × 1.5～2 年= \$37,500～\$50,000 UQ が発行している留学生のためのガイドブックからの引用額。個人差が大きいのであくまでも目安。
渡航費	¥200,000	概算
合計	¥11,029,520～¥14,639,360	

※学費は毎年改定されますので、上記はあくまでも目安の金額です。Summer Semester の授業を受講する場合は別途費用が必要となります。

7) 奨学金制度

■ダブルディグリー留学奨学金：

月額 10 万円(年 4 回の分割交付)

支給期間は学部教授会で定める最短留学期間を限度とします。

夏季休暇中(12 月、1 月)は支給対象外です。

ただし、Summer Semester の授業を受講する場合は支給対象です。

本学が募集を行う学内外の給付型の留学奨学金または留学奨励金との重複交付は不可とします。

国際学部が提供している全てのダブルディグリー留学で、年間 5 名までを上限とします。

■国際学部留学奨励金：

学部教授会で定める最短留学期間を超える場合、1 回に限り 30 万円の国際学部留学奨励金を支給する。

■Japan Global Leaders Scholarship(UQ 側で受付・選考)

選考型であり、必ず受給できるものではありません。

なお、奨学金制度については今後変更される可能性があります。

8) 参加者募集要領

I 募集人数 若干名

II 出願資格

- ① 国際学部に 2024 年度に入学した者
- ② ダブルディグリー留学候補者認定を受けた者
- ③ 国際学部開講の EnglishIV まで認定する基準のいずれかの英語テストスコアの原本を有し、入学前までに単位認定申請が完了していること。

テスト	スコア
TOEIC®	780
TOEFL iBT®	79
TOEFL ITP®	550
IELTS Academic	6.0

- ③ 2 年次春学期終了時点で 60 単位以上を修得しており、GPA が 2.5 以上の者。
(1 年次終了時に 40 単位以上修得、GPA が 2.5 以上の者)

- ④ 高等学校で数学Ⅱを修了した者。ただし、この条件を満たしていない者は経済学部開講の「経済学のための数学入門A」、または国際学部開講の単位を修得することにより、出願資格を認める。
- ⑤ ダブルディグリー留学に必要な「必修科目」の単位を修得した者。
- ⑥ 海外の大学に長期間留学し、英語で行われる科目を受講し学位取得に必要な単位数を修得できるだけの優れた語学力と適応能力を有し、留学期間を通じて心身の健康を維持できる者。
- ⑦ 出願年度に実施される国際教育・協力センターの交換留学プログラム選考試験に通過すること
※国際バカロレア(IB)等、異なるカリキュラムを修了した場合、同等の科目の修了をもって出願資格を認める。

Ⅲ 英語の必要スコアについて

クイーンズランド大学へダブルディグリー留学するには、2024年4月以降に以下のスコアを取得し、かつ出願時(2025年6月頃)までにスコア原本を提出する必要があります。

※既に入学時点で必要なスコアを保有している場合でも、2024年4月以降に再度スコア取得の必要があります。

テスト	スコア	
	Overall Score	Each Section/Band
TOEFL iBT®	87	Writing 21, その他 19
IELTS Academic	6.5	6.0

Ⅳ ダブルディグリー指定科目:

UQ-BEL にダブルディグリー留学をするためには、2年次秋学期までに下表の指定科目の単位を修得する必要があります。ダブルディグリー留学の参加が決定している場合(大学による推薦が決定している場合)でも留学出発までに指定科目の必要単位が不足している場合は、留学許可が取り消される場合があります。

下記科目は、UQ-BEL の授業科目への単位認定が可能であるとの審査がすでに終了している科目です。

なお、指定科目については、定期的な見直しやカリキュラム改編により、途中で一部変更がある場合があります。

また、指定科目は年度により不開講となったり、開講の曜日時限が変更となる場合があります。

【UQ に留学前に履修すべき指定科目 (BBusMan の場合)】

科目名	履修基準年度	単位数	開講学部	2024 時間割			
				春	秋		
簿記基礎	1	2	国	/	月 3		
会計学基礎	1	2	国	月 2	/		
ミクロ経済学	2	2	国	水 1	/		
マクロ経済学	2	2	国	/	木 5		
経営学基礎	1	2	国	/	火 2		
組織行動論 A	2	2	国	水 4	/		
人的資源管理論 (UQ で Human Resources 専攻の場合)	2	2	商	月 3	/		
マーケティング入門 ★	1	2	商	火 1	火 1		
マーケティングコミュニケーション戦略 (UQ で Marketing 専攻の場合)	2	2	商	24 年度不開講			
国際企業経営論 (UQ で International Business 専攻の場合)	2	2	国	24 年度不開講			
International Management (UQ で International Business 専攻の場合)	2	2	国	金 1	/		
統計分析論	1	2	国	/	金 2		
統計分析論 I				木 3	/		
	のいずれか		2	2	商	木 3	/

★商学部の他学部生履修不可科目(十字科目)ですが、ダブルディグリー留学候補者については、履修が認められます。ただし、履修手続きは国際学部事務室で行います(kwic からの履修手続きはできません)。

※高校で数学Ⅱ(または相当する科目)を修了していない場合、経済学部開講の「経済数学入門 クラス1~6のいずれか」(春学期開講)、または国際学部開講の「国際学・社会科学のための数学入門 A」(春 集中)の単位を修得する必要があります。

【UQ に留学前に履修すべき科目（BCOM の場合）】

科目名	履修基準 年度	単位 数	開講 学部	2024 時間割	
				春	秋
意思決定会計論	2	2	商		木 3
管理会計論	2	2	商	木 3	
簿記基礎	1	2	国		月 3
会計学基礎	1	2	国	月 2	
ミクロ経済学	2	2	国	水 1	
マクロ経済学	2	2	国		木 5
統計分析論	1	2	国		金 2
統計分析論 I	のいずれか		商	木 3	
経営学基礎	1	2	国		火 2
組織行動論 A	2	2	国	水 4	
人的資源管理論 (UQ で Human Resources 専攻の場合)	2	2	商	月 3	
マーケティングコミュニケーション戦略 (UQ で Marketing 専攻の場合)	2	2	商	24 年度不開講	
国際企業経営論 (UQ で International Business 専攻の場合)	2	2	国	24 年度不開講	
International Management (UQ で International Business 専攻の場合)	2	2	国	金 1	

★商学部の他学部生履修不可科目(十字科目)ですが、ダブルディグリー留学候補者については、履修が認められる可能性があります。kwic からの履修手続きはできませんので、予め事務室に申し出ること。

※高校で数学Ⅱ(または相当する科目)を修了していない場合、経済学部開講の「経済数学入門 クラス1~6のいずれか」(春学期開講)、または国際学部開講の「国際学・社会科学のための数学入門 A」(春 集中)の単位を修得する必要があります。

【UQ に留学前に履修すべき科目（BEcon の場合）】

科目名	履修基準 年度	単位 数	開講 学部	2024 時間割	
				春	秋
ミクロ経済学	2	2	国	水 1	
マクロ経済学	2	2	国		木 5
統計分析論	1	2	国		金 2
統計分析論 I	のいずれか		商	木 3	

★商学部の他学部生履修不可科目(十字科目)ですが、ダブルディグリー留学候補者については、履修が認められる可能性があります。kwic からの履修手続きはできませんので、予め事務室に申し出ること。

※高校で数学Ⅱ(または相当する科目)を修了していない場合、経済学部開講の「経済数学入門 クラス1~6のいずれか」(春学期開講)、または国際学部開講の「国際学・社会科学のための数学入門 A」(春 集中)の単位を修得する必要があります。

【UQ で選択科目に認定される科目（BBusMan、BCOM、BEcon）】

下記科目は、留学前に履修すれば UQ での選択科目に認定される科目です。

必ずしも留学前に履修する必要はありませんが、留学前にできる限り履修することを強く勧めます。

科目名	履修基 準年度	単位 数	開講 学部	2024 時間割	
				春	秋
財務報告および企業分析	2	2	国		月 2
国際市場戦略論	2	2	商	月 4	
国際マーケティングミックス政策	2	2	商		月 4
国際政治経済論	2	2	国	火 4	木 4
人材開発論	2	2	商		月 3
マーケティングサイエンス	2	2	商		月 5
管理会計論	2	2	商	木 3	

V 募集スケジュール等

ダブルディグリー留学制度に関する事務は SIS と国際教育・協力センター（CIEC）が協力して行います。留学生募集等や出願手続きは主に CIEC が担当し、履修指導等教務事項に関しては SIS が主に担当します。募集スケジュールは概ね下記の通り予定しています。

日時・場所	事項（ ）は取り扱い部局を示す
入学前(3月中旬)までに	(SIS)国際学部開講の EnglishIVまでを認定する単位認定申請書類の提出
2024年4月上旬	(SIS)ダブルディグリー留学説明会・候補者認定申請・履修指導
2024年4月～7月(数回実施)	(CIEC)交換留学募集・出願説明会 ダブルディグリー留学候補者は必ず参加してください。
2025年7月	(CIEC)交換留学出願期間 出願期間以降の具体的なスケジュールはダブルディグリー留学募集・出願説明会でお知らせします。
2025年7～9月	(CIEC)交換留学選考試験 面接試験等の選考試験を行います。
2025年9月頃	(CIEC)交換留学／ダブルディグリー留学選考結果発表
2025年10月頃(未定)	(CIEC)ダブルディグリー留学奨学金出願手続き
2025年10月頃	(SIS)クイーンズランド大学における専攻を決定
2025年9～12月頃(未定)	(SIS)クイーンズランド大学への出願手続き
2025年9～12月	クイーンズランド大学による合否判定、単位認定審査
2025年10月～2025年1月頃	(CIEC)事前研修・危機管理研修 (SIS)留学前履修指導・留学事前講義
2025年12月頃	(CIEC)クイーンズランド大学からの合否通知
2025年12月頃(未定)	(CIEC)ダブルディグリー留学奨学金採用発表
2026年2月	渡豪。ダブルディグリー留学開始

Ⅱ. マウント・アリソン大学(MTA)とのダブルディグリー留学制度

1) 留学先

Mount Allison University (MTA)
Politics and International Relations Department
B.A. in International Relations Program

2) 留学期間

2025年9月から約2年4ヶ月(2年生秋学期、3・4年生の春・秋学期の計5セメスター)。

3) 取得できる学位

最短約4年間で、SISから「学士(国際学)」、MTAから「Bachelor of Arts in International Relations」の学位が取得可能です。

4) MTA へのダブルディグリー留学の流れ(1年生の秋学期に出願、2年生の秋学期から渡航開始)

●ダブルディグリー留学終了後、本学に戻るケース

	10月出願		12月推薦決定		9(8)月留学出発		12月 MTA 卒業/SIS 帰学 卒業式は5月		3月 SIS 卒業	
年・学期	1年次		2年次		3年次		4年次		5年次	
	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)
SIS	SISで単位修得(72単位程度)								SISで単位修得	
MTA			MTAに留学(80/120単位程度)							

年・学期	留学期間	留学期間				留学期間	
	F(9-12)	W(1-4)	S(5-6)*	F(9-12)	W(1-4)	S(5-6)*	F(9-12)
単位	12	12	6	15	15	6	15

F: Fall Term W: Winter Term S: Spring Session

*Spring Sessionに授業を受講する場合は、別途費用が必要となります。

*7~8月の夏季休暇中は学内(寮)に滞在することはできません。

●ダブルディグリー留学終了後に本学に戻らないケース

	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		5 年次	
年・学期	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)
SIS	SIS で単位修得(72 単位程度)									
MTA			MTA に留学(80/120 単位程度)							

10 月に MTA 卒業申請
3 月本学学位授与
MTA 卒業証明発行
5 月 MTA 学位授与

Semester	Semester1	Semester2	Semester3	Semester4	Semester5	Semester6	Semester7
Month	F (9-12)	W (1-4)	S (5-8)	F (9-12)	W (1-4)	S (5-8)	F (9-12)
	12	12	6	15	15	6	15

F: Fall Term W: Winter Term S: Spring Session

*Spring Session に授業を受講する場合は、別途費用が必要となります。

*7~8 月の夏季休暇中は学内(寮)に滞在することはできません。

5)単位認定(移行)

SIS と MTA では単位数の算出方法、卒業に必要な単位数、1 学期間に修得可能な単位数などが異なります。単位認定は、両校がそれぞれのポリシーにしたがって行います。

SIS

卒業必要単位数	124 単位
単位数算出方法	講義科目及び演習科目:1,350 分 ⇒ 2 単位 言語教育科目、実験科目、実習科目及び実技科目:1,350 分 ⇒ 1 単位
1 学期間に修得可能な単位数	24 単位(履修可能単位数上限) SIS に入学後の 2 年間(4 学期間)で 96 単位程度の修得が可能
単位認定ポリシー	① MTA で単位を修得した科目の内容について、SIS の授業科目として認定してもよいかの審査を行う。 ② ①の審査の結果、SIS の授業科目として認定可能と判断された場合は、「外国大学科目」あるいは特定の授業科目として認定する。なお、単位については上記単位数算出方法に基づいて SIS の単位への換算を行う。 ③ 認定単位数の上限は 60 単位。なお、この上限にはダブルディグリー留学以外で単位認定する場合の数(語学認定試験による単位認定等)も含まれる。 ④ 卒業必要単位 124 単位と SIS に入学後の 1.5 年間(3 セメスター)で修得した単位との差分の単位について MTA で修得した授業科目の単位を認定する。 (単位認定手続きはオンライン、あるいは帰国後に実施)
その他	ダブルディグリー留学終了後に 本学に戻る場合: 研究演習科目(合計 12 単位)を 5 年次にすべて並行して履修する。 本学に戻らない場合: 研究演習科目(合計 12 単位)を必修科目とはしない。ただし、この 12 単位は地域研究科目で満たすこととする(単位認定可能)。そのため、 出発までの本学在学期間中は、修得必要単位数が多い地域研究科目を意識して履修することを推奨する。

MTA

卒業必要単位数	120 単位
単位数算出方法	概ね 1 科目 3 単位。必ずしも一定の時間数で計算されていない。 授業等に参加する時間は科目毎に設定されている。概ね下記例のようなイメージ。 (例)50 分講義 × 週 3 回 × 13 週間 ⇒ 3 単位 80 分講義 × 週 2 回 × 13 週間 ⇒ 3 単位
1 学期間に修得可能な単位数	15 単位 (標準履修単位。ただし、Spring Session は 9 単位程度) MTA 留学中に 80 単位程度の単位修得が可能。
単位認定ポリシー	① SIS で単位を修得した科目の内容について、MTA の授業科目として認定してもよいかの審査を行う。 ② ①の審査の結果、MTA の授業科目として認定可能と判断された場合は、特定の授業科目あるいは「Non-designated course」として認定する。なお、時間数による単位換算は行わない(認定された授業科目の単位が付与される)。ただし、一部本学 3 科目に対して、MTA2 科目として認定するなどの措置をとる場合がある。 ③ 認定単位数の上限は 60 単位。原則として、学生の留学前に単位認定作業を行う。ただし、留学直前の学期に履修した授業科目の単位認定作業は留学開始後に行う。 留学開始時に最大 45 単位まで認定し、留学後に MTA の卒業に必要な単位数が不足する場合は最大 15 単位まで追加で認定する場合がある。

6)費用の目安

MTA にダブルディグリー留学した場合に必要な費用の目安は次のとおりです。

なお、留学 1 年目は交換留学扱いとなり、SIS のみに学費を支払いますが、2 年目以降の学費は MTA と SIS の両方に納める必要があります。ただし、SIS の学費が大幅に減額されます。

また、学費以外に必要な生活費等は個人の生活スタイルによってかなり変わってきますので、下記はあくまでも目安と考えてください。なお、以下表は留学中に必要な費用に限ります。本学に在学する留学前後の期間については、別途学費等が必要ですのでご留意ください。

(1CAD\$ = 110 円で計算)

事項	金額	備考
1 年目の学費	¥1,463,000	交換留学扱いのため SIS のみに支払い
2 年目～3 年目前半の学費 (MTA)	¥3,334,650	\$20,210 + \$10,105 = \$30,315
2 年目～3 年目前半の学費 (SIS)	¥75,000	年額 1,463,000 円を 50,000 円に減額 50,000 円 × 1.5 年 = 75,000 円
生活費	¥4,350,000	月額 15 万円 (27 ヶ月分) + 予備費 30 万円で試算
渡航費	¥300,000	概算
合計	¥9,522,650	

※MTA の学費は 2024 年度分で算出しています。(寮費・食費・その他必要諸経費は含んでいません)。

学費は毎年改定されますので、上記はあくまでも目安の金額です。

なお、Spring Session の授業を受講する場合は別途費用 (CAD \$2,021) が必要となります。

※7～8 月の夏季休暇中は学内(寮)に滞在することはできません。

7) 奨学金制度

■ダブルディグリー留学奨学金：

月額 10 万円が支給されるダブルディグリー留学奨学金に申請することができます。
 (交換留学扱いで学費が相殺される期間は月額 3 万円が支給されます)
 交付は年 4 回に分けて行います。なお、支給期間は学部教授会で定める最短留学期間を限度とします。
 ただし、夏季休暇中(7 月、8 月)は支給対象外です。(ただし、Spring Session の授業を受講する場合は支給対象となります)。
 本学が募集を行う学内外の給付型の留学奨学金または留学奨励金との重複交付は不可とします。
 国際学部が提供している全てのダブルディグリー留学で、年間 5 名までを上限とします。

■国際学部留学奨励金：

学部教授会で定める最短留学期間を超える場合は、1 回に限り、30 万円の国際学部留学奨励金を支給します。

8) 参加者募集要領

I 募集人数：若干名

II 出願資格

- ① 国際学部に 2024 年度に入学した者
- ② 国際学部開講の EnglishIVまで認定する基準のいずれかの英語テストスコアの原本を有し、入学前までに単位認定申請が完了していること。

テスト	スコア
TOEIC®	780
TOEFL iBT®	79
TOEFL ITP®	550
IELTS Academic	6.0

- ③ 1 年次終了時点で 40 単位以上修得しており、成績が良好の者。
 (出願時は 1 年次春学期終了時に 20 単位以上修得し、GPA が 2.5 以上の者。)
- ④ 海外の大学に長期間留学し、英語で行われる科目を受講し学位取得に必要な単位数を修得できるだけの優れた語学力と適応能力を有し、留学期間を通じて心身の健康を維持できる者。
- ⑤ 出願年度に実施される国際教育・協力センターの交換留学プログラム選考試験に通過すること。

III 英語の必要スコアについて

マウント・アリソン大学へダブルディグリー留学するには、2023 年 10 月 1 日以降に以下のいずれかの英語テストスコアを取得し、かつ出願時(2024 年 10 月頃)までにスコア原本を提出する必要があります。

※既に入学時点で必要なスコアを保有している場合でも 2023 年 10 月 1 日以降に再度スコア取得の必要があります。

テスト	スコア	
	Overall Score	Each Section/Band
TOEFL iBT®	90	20
IELTS Academic	6.5	6.0

IV 募集スケジュール等

ダブルディグリー留学制度に関する事務は SIS と国際教育・協力センター (CIEC) が協力して行います。留学生募集等や出願手続きは主に CIEC が担当、履修指導等教務事項に関しては SIS が主に担当します。募集スケジュールは概ね下記の予定です。

日時・場所	事項 () は取り扱い部局を示す
入学前 (3 月中旬) までに	(SIS) 国際学部開講の English IV までを認定する単位認定申請書類の提出
2024 年 4 月上旬	(SIS) ダブルディグリー留学説明会・履修指導 (候補者認定は不要です)
2024 年 7 月～9 月 (数回実施)	(CIEC) 交換留学募集・出願説明会 ダブルディグリー留学候補者は必ず参加してください。
2025 年 10 月	(CIEC) 交換留学出願期間 出願期間以降の具体的なスケジュールはダブルディグリー留学募集・出願説明会でお知らせします。
2025 年 11 月	(CIEC) 交換留学選考試験 面接試験等の選考試験を行います。
2025 年 12 月下旬	(CIEC) 交換留学 / ダブルディグリー留学選考結果発表
2026 年 3～4 月頃 (未定)	(CIEC) ダブルディグリー留学奨学金出願手続き
2026 年 5 月頃 (未定)	(CIEC) ダブルディグリー留学奨学金採用発表
2026 年 2～4 月頃	(CIEC) マウント・アリソン大学への出願手続き
2026 年 4～5 月上旬	マウント・アリソン大学による合否判定、単位認定審査
2026 年 4 月～7 月	(CIEC) 事前研修・危機管理研修 (SIS) 留学前履修指導・留学事前講義
2026 年 5 月中旬	(CIEC) マウント・アリソン大学からの合否通知
2026 年 8 月	渡加。ダブルディグリー留学開始

Ⅲ. ビクトリア大学 (UVIC) とのダブルディグリー 留学制度

1) 留学先

University of Victoria (UVIC)
 The Peter B. Gustavson School of Business
 Bachelor of Commerce Program

2) 留学期間

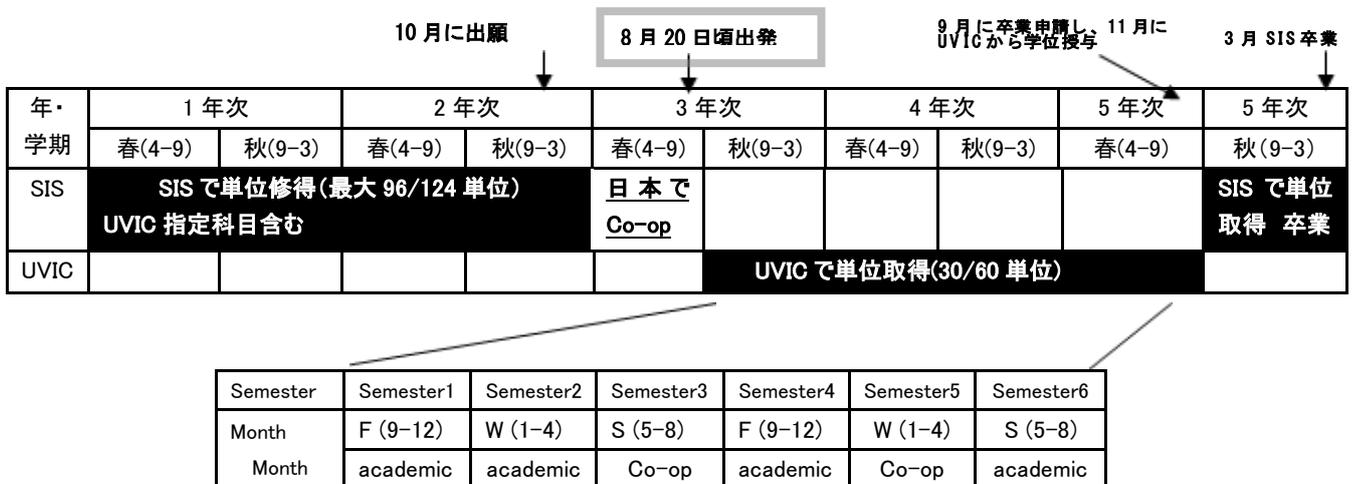
2026 年 9 月 (3 年生秋学期) から約 2 年間

3) 取得できる学位

最短 5 年間で、SIS から「学士 (国際学)」、UVIC から「Bachelor of Commerce」の学位が取得可能です。

4) UVIC へのダブルディグリー留学の流れ (2 年生の秋学期に出願、3 年生の秋学期から渡航開始)

●ダブルディグリー留学終了後、本学に戻るケース



●ダブルディグリー留学終了後、本学に戻らないケース

	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		5 年次	
年・学期	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)
SIS	SIS で単位修得(最大 96/124 単位) UVIC 指定科目含む				日本で Co-op					
UVIC						UVIC で単位取得(30/60 単位)				

2-7 月に UVic 卒業申請 9 月本学学位授与 UVic 卒業証明発行 11 月 UVic 学位授与

Semester	Semester1	Semester2	Semester3	Semester4	Semester5	Semester6
Month	F (9-12) academic	W (1-4) academic	S (5-8) Co-op	F (9-12) academic	W (1-4) Co-op	S (5-8) academic

5)単位認定(移行)

SIS と UVIC では単位数の算出方法、卒業に必要な単位数、1 学期間に修得可能な単位数などが異なります。単位認定は、両校がそれぞれのポリシーにしたがって行います。

SIS

卒業必要単位数	124 単位
単位数算出方法	講義科目及び演習科目: 1,350 分 ⇒ 2 単位 言語教育科目、実験科目、実習科目及び実技科目: 1,350 分 ⇒ 1 単位
1 学期間に修得可能な単位数	24 単位(履修可能単位数上限) SIS に入学後の 2 年間(4 学期間)で 96 単位程度の修得が可能
単位認定ポリシー	① UVIC で単位を修得した科目の内容について、SIS の授業科目として認定してもよいかの審査を行う。 ② ①の審査の結果、SIS の授業科目として認定可能と判断された場合は、「外国大学科目」あるいは特定の授業科目として認定する。なお、単位については上記単位数算出方法に基づいて SIS の単位への換算を行う。 ③ 認定単位数の上限は 60 単位。なお、この上限にはダブルディグリー留学以外で単位認定する場合の数(語学認定試験による単位認定等)も含まれる。 ④ 卒業必要単位 124 単位と SIS に入学後の 1.5 年間(3 セメスター)で修得した単位との差分の単位について UVIC で修得した授業科目の単位を認定する。 (単位認定手続きはオンライン、あるいは帰国後に実施)
その他	研究演習科目(合計 12 単位)を必修科目とはしない。ただし、この 12 単位は地域研究科目で満たすこととする(単位認定可能)。そのため、 出発までの本学在学期間中は、修得必要単位数が多い地域研究科目を意識して履修することを推奨する。

UVIC

卒業必要単位数	60 単位
単位数算出方法	概ね 1 科目 1.5 単位。必ずしも、一定の時間数で計算されていない。 授業等に参加する時間は科目毎に設定されている。概ね下記例のようなイメージ。 (例)80 分講義×週 2 回×13 週間⇒ 1.5 単位 170 分講義×週 1 回×13 週間⇒ 1.5 単位
1 学期間に修得可能な単位数	7.5 単位 UVIC 留学中に 30 単位程度の単位修得が可能。
単位認定ポリシー	① SIS で単位を修得した科目の内容について、UVIC の授業科目として認定してもよいかの審査を行う。 ② ①の審査の結果、UVIC の授業科目として認定可能と判断された場合は、特定の授業科目あるいは「Block Credit」として認定する。 なお、時間数による単位換算は行わない(1.5UVic units=3KGU unitsとして換算) ③ 認定単位数の上限は 30 単位。原則として、学生の留学前に単位認定作業を行う。

6)費用の目安

UVIC に 1 年半～2 年間ダブルディグリー留学した場合に必要な費用の目安は次のとおりです。
なお、この留学はいわゆる交換留学とはみなされず、留学中の学費は UVIC と SIS の両方に納める必要があります。
ただし、SIS の学費が大幅に減額されます。
また、学費以外に必要な生活費等は個人の生活スタイルによってかなり変わってきますので、下記はあくまでも目安と考えてください。なお、以下表は留学中に必要な費用に限ります。本学に在学する留学前後の期間については、別途学費等が必要ですのでご留意ください。

(1CAD\$ = 110 円で計算)

事項	金額	備考
UVIC に支払う学費	¥7,592,420	1 年間の学費 CAD\$34,511 × 2 (year 3 & year 4) = CAD\$69,200
SIS 学費	¥100,000	年額 1,463,000 円を 50,000 円に減額 50,000 円 × 2 年 = 100,000 円
生活費	¥2,200,000	CAD\$20,000 個人差が大きいのであくまでも目安。
渡航費	¥300,000	概算
合計	¥10,192,420	

※UVIC の学費は 2024 年度分で算出しています(寮費・食費・その他諸経費は含んでいません)。

学費は毎年改定されますので、上記はあくまでも目安の金額です。

※3 学期間の Co-op による収入金額(予定)CAD \$ \$33,600(約 302 万円)は上記に含まれておりません。

7)奨学金制度

■ダブルディグリー留学奨学金 :

月額 10 万円が支給されるダブルディグリー留学奨学金に申請することができます。
交付は年 4 回に分けて行います。なお、支給期間は学部教授会で定める最短留学期間を限度とします。
本学が募集を行う学内外の給付型の留学奨学金または留学奨励金との重複交付は不可とします。
国際学部が提供している全てのダブルディグリー留学で、年間 5 名までを上限とします。

■国際学部留学奨励金:

各学部教授会で定める最短留学期間を超える場合は、1 回に限り、30 万円の国際学部留学奨励金を支給します。

- **Entrance Scholarship (Uvic 側で受付・KG 側で選考)**。各年度の派遣者を対象として留学開始時に一度のみ支給)：
 受給条件をクリアした全派遣者に対して、合計 CAD\$5,000 を成績に応じて分配・支給します。
 UVic 側の受給条件として、国際学部での直近 60 単位において平均 80 点以上を獲得していることが必要です。
 ダブルディグリー留学奨学金・国際学部留学奨励金との重複受給を可能とします。

8) Co-op について

Co-op とは Cooperative Education の略で、座学と現場における就業体験を融合させた教育制度のことを指し、UVIC とのダブルディグリープログラムを修了する上で必要不可欠な制度です。本プログラムの中での Co-op は「有償インターンシップ」420 時間以上の有償インターンシップに参加する必要があります。日本で 1 学期間、カナダで 2 学期間参加します。日本での有償インターンシップ先の内容は SIS と相談の上、学生自身で検討、確定することになります。カナダでの収入見込は 3 学期間の Co-op で CAD \$ \$33,600 (約 302 万円)とされています。

9) 参加者募集要領

I 募集人数： 若干名

II 出願資格

- ① 国際学部に 2024 年度に入学した者。
- ② ダブルディグリー留学候補者認定を受けた者。
- ③ 国際学部開講の EnglishIV まで認定する基準のいずれかの英語テストスコアの原本を有し、入学前までに単位認定申請が完了していること。

テスト	スコア
TOEIC®	780
TOEFL iBT®	79
TOEFL ITP®	550
IELTS Academic	6.0

- ④ ダブルディグリー留学に必要な「指定科目」の単位を修得した者。
- ⑤ 海外の大学に長期間留学し、英語で行われる科目を受講し学位取得に必要な単位数を修得できるだけの優れた語学力と適応能力を有し、留学期間を通じて心身の健康を維持できる者。
- ⑥ 出願年度に実施される国際教育・協力センターの交換留学プログラム選考試験に通過すること

III 2025 年 10 月下旬までに求められる英語スコアについて

ビクトリア大学へダブルディグリー留学するには、2024 年 10 月 1 日以降に以下のいずれかの英語スコアを取得し、かつ 2025 年 10 月下旬までにスコア原本を提出する必要があります。

※既に入学時点で必要なスコアを保有している場合でも、2024 年 10 月 1 日以降に再度スコア取得の必要があります。

テスト	スコア	
	Overall Score	Each Section/Band
TOEFL iBT®	90	20
IELTS Academic	6.5	6.0

IV ダブルディグリー指定科目

UVIC にダブルディグリー留学することを希望する者は、下記の科目を **2年春学期終了時**までに必ず履修する必要があります。なお、指定科目については、定期的な見直しやカリキュラム改編により、途中で一部変更がある場合があります。また、指定科目は年度により不開講となったり、開講の曜日時限が変更となる場合があります。

【重要】出願時の SIS での直近 1 年間の平均成績が 70 点以上、かつ UVIC 指定の必修科目は、全科目 65 点以上を達成できない場合は、認定が取り消されます。

1. 「ミクロ経済学」3 単位

ミクロ経済学 3 単位については、以下の授業科目から 3 単位以上(実質 4 単位以上)を履修してください。

科目名	履修基準 年度	単位 数	開講 学部	2024 時間割	
				春	秋
ミクロ経済学	2	2	国	水 1	/
Microeconomics				金 3	
経済学基礎	1	2	国	金 4	/

2. 「統計学」3 単位

統計学 3 単位については、以下の授業科目から 3 単位以上(実質 4 単位以上)を履修してください。

科目名	履修基準 年度	単位 数	開講 学部	2024 時間割	
				春	秋
数量分析基礎	1	2	国	金 2	/
Introduction to Quantitative Analysis	1	2	国	秋前半 月 3・4	
データ分析(基礎)	1	2	社	オンデマンド B 型	オンデマンド B 型
統計分析論	1	2	国	/	金 2
統計分析論 I	2	2	商		木 3

★データ分析(基礎)は社会学部の他学部生履修不可科目(十字科目)ですが、ダブルディグリー留学候補者については履修が認められる可能性があります。kwic からの履修手続きはできませんので、予め事務室に申し出ること。

3. 「数学」3 単位

数学 3 単位については、以下の授業科目から 3 単位以上(実質 4 単位以上)を履修してください。

科目名	履修基準 年度	単位 数	開講 学部	2024 時間割	
				春	秋
国際学・社会科学のための数学入門 A	1	2	国	集中	/
経済数学入門(クラス 1~6のいずれか)				月 1、月 3 月 5、金 1 金 3、金 5	
国際学・社会科学のための数学入門 B	1	2	国	/	集中

4. 「英語」6 単位

英語 6 単位については、以下の授業科目から 6 単位以上を履修してください。

科目名	履修基準 年度	単位 数	開講 学部	備考
				English VI~VII

V 募集スケジュール等

ダブルディグリー留学制度に関する事務は SIS と国際教育・協力センター (CIEC) が協力して行います。留学生募集等や出願手続きは主に CIEC が担当し、履修指導等教務事項に関しては SIS が主に担当します。ダブルディグリー制度全般に関する質問対応窓口は国際学部となりますので、何か不明な点がある場合は、国際学部事務室までお問い合わせください。

日時・場所	事項 ()は取り扱い部局を示す
入学前(3月中旬)までに	(SIS)国際学部開講の EnglishIVまでを認定する単位認定申請書類の提出
2024年4月上旬	(SIS)ダブルディグリー留学説明会・候補者認定申請・履修指導
2024年7月～9月(数回実施)	(CIEC)交換留学募集・出願説明会 ダブルディグリー留学候補者は必ず参加してください。
2025年10月	(CIEC)交換留学出願期間 出願期間以降の具体的なスケジュールはダブルディグリー留学募集・出願説明会でお知らせします。
2025年11月中旬	(CIEC)交換／ダブルディグリー留学選考試験 面接試験等の選考試験を行います。
2025年12月下旬	(CIEC)ダブルディグリー留学選考結果発表
2025年3～4月頃(未定)	(CIEC)ダブルディグリー留学奨学金出願手続き
2025年12月下旬～1月初旬	(SIS)ビクトリア大学への出願手続き ※
2026年5月頃(未定)	(CIEC)ダブルディグリー留学奨学金採用発表
2026年3月末	ビクトリア大学からの合否通知
2026年4月～7月	(CIEC)事前研修・危機管理研修 (SIS)留学前履修指導・留学事前講義
2026年8月	渡加。ダブルディグリー留学開始

ビクトリア大学の入学審査は、国際学部での成績と英語能力証明書における審査が 60%、申請時に提出する Supplemental Application(履歴書、700～800語のエッセイ2題)による審査が 40%の割合で行われます。

TOEIC® および TOEFL® はエデュケーション・テスト・サービス(ETS)の登録商標です。
この印刷物は ETS の検討を受けまたはその承認を得たものではありません。